

浅口市のコミュニティ・スクール

学校のサポーターから

“パートナーへ”の転換



学校・家庭・地域が双方向に

連携、協働しながら

浅口の未来を拓く子どもたちを育む



浅口市教育委員会

コミュニティ・スクールとは…

学校・家庭・地域の三者が集まり、知恵を出し合う「話し合いの場」を設定し、学校運営について協議、承認を行う“学校運営協議会制度”を取り入れた学校のことを「コミュニティ・スクール」といいます。

様々な教育課題の克服、予測不可能なこれからの時代を生き抜くためには、これまで以上に地域や保護者が学校教育に参画し、三者が協力することが求められます。地域や学校の課題に対して三者が連携、協働しながら当事者意識をもってかかわることで、子どもの「生きる力」を育むことにつながります。

コミュニティ・スクールの特徴

その1 目標・ビジョンを共有した協働活動

学校運営協議会や熟議等を通して、地域で育てたい子ども像や地域の課題を共有し、三者が同じ方向を向いて取り組みます。

その2 当事者意識・役割分担の明確化

共有した目標・ビジョンに向けて、三者がそれぞれすべきことを明確にし、当事者として役割を果たします。

その3 持続可能な地域連携体制の構築

学校運営協議会の設置により、地域との組織的な連携体制を継続することができます。

校長

学校運営協議会
(学校、家庭、地域、学識者等)

実働組織
(学校、家庭、地域)

学校運営協議会で決定した方針等を具体的に計画し、実行します。



学校のサポーターから“パートナーへ”

コミュニティ・スクールで何が変わるの？

子どもにとって

体験活動の充実
地域への関心、愛着の向上
安全・安心な生活

地域にとって

学校が地域のよりどころへ
地域の活性化
個々の経験を活かすことで生きがいにつながる

保護者にとって

学校や地域の理解の深まり
地域に子どもが育てられているという安心感
保護者同士や地域の人々の人間関係の構築

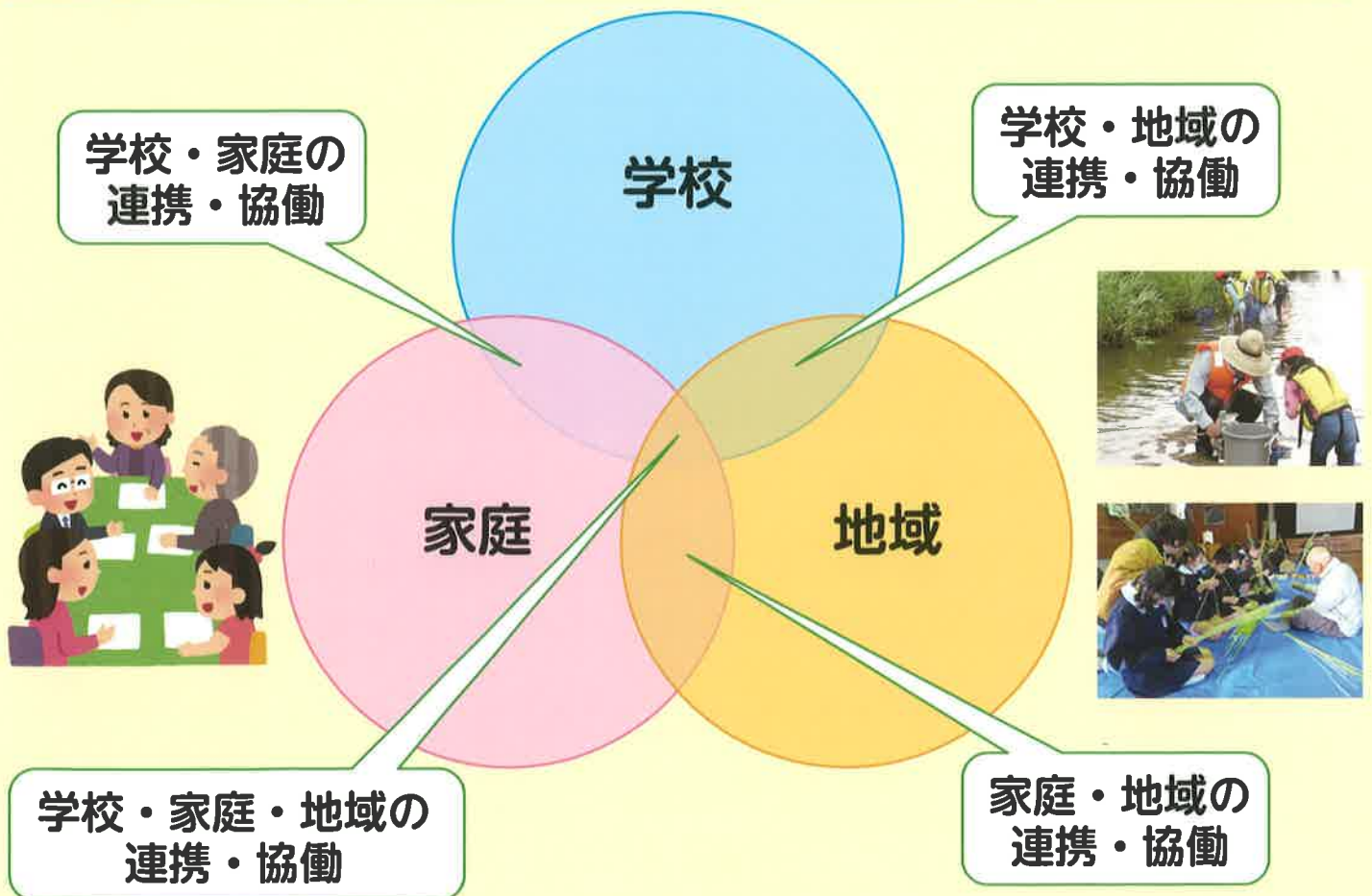
学校にとって

地域の理解を得た学校運営の実現
地域資源を活用した教育活動の充実
地域との協働により、子どもと向き合う時間の確保



ボランティア活動

三者(学校・家庭・地域)の双方向による連携・協働による子どもの育成



「学校・家庭・地域が双方向に連携、協働しながら
浅口の未来を拓く子どもたちを育む」

各校の学校教育目標

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 金光竹小 | 思いやりの心もち 自ら考え たくましく生きる 児童を育てる |
| 金光小 | 心身ともに たくましく生きる 児童の育成 |
| 金光吉備小 | 心身ともに健康で 自ら進んで活動できる 人間性豊かな 児童の育成を図る |
| 鴨方東小 | 心豊かに たしかな知性もち たくましく生きる 子どもの育成 |
| 鴨方西小 | 豊かな心もち 主体的に行動する 子どもの育成 |
| 六条院小 | 未来を見つめ 仲間とともに 自ら歩み続ける 児童の育成 |
| 寄島小 | 心豊かで たくましく 自ら学び実践する 子どもを育成する |
| 金光中 | 豊かな心もち 夢に向かって努力する 生徒の育成 |
| 鴨方中 | 心豊かで たくましく生きる力をもった 生徒の育成を図る |
| 寄島中 | 心身共に健康で 生きがいを感じ 社会に貢献できる 生徒を育てる |

コミュニティ・スクール導入計画

- 鴨方東小
2018年3月コミュニティ・スクール導入
- 鴨方中・鴨方西小・六条院小
2019年3月導入予定
- 金光中・金光竹小・金光小・金光吉備小・寄島中・寄島小
2020年3月までに導入予定



学校・家庭・地域が連携、協働しながら
それぞれが当事者として浅口市の未来をつくる
子どもたちを育てていきましょう！

浅口市教育委員会

TEL 0865-44-7012

FAX 0865-44-7602